

**製品名: CIB2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08808**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	CIB2
別名	CIB2; KIP2; Calcium and integrin-binding family member 2; Kinase-interacting protein 2; KIP2
遺伝子 ID	10518.0
SwissProt ID	O75838
免疫原	抗血清はヒト CIB2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

**背景**

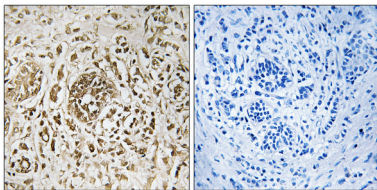
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、KIP/CIB、カルシニューリン B、およびカルモジュリンのタンパク質と類似しています。

す。このタンパク質は、DNA 依存性タンパク質キナーゼ触媒サブユニット (DNA-PKC) と相互作用するカルシウム結合調節タンパク質であり、光受容細胞の維持に関与しています。この遺伝子の変異は、常染色体劣性難聴 48 (DFNB48) およびアッシャー症候群 1J (USH1J) を引き起こします。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2014 年 7 月]、類似性: 3つの EF ハンドドメインを含む。、組織特異性: 普遍的。

## 研究分野

-

## 画像データ



CIB2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。